

2005 年 5 月 24 日

## 低消費電力の DDR2 SO-DIMM サンプル出荷を開始

100nm プロセス 512M ビット DDR2 搭載により消費電力 30%低減を実現



エルピーダメモリ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：坂本幸雄以下、エルピーダ）は、このたび、低消費電力化を実現した 512M バイト DDR2 SO-DIMM 「EBE52UD6AFSA シリーズ」の出荷を開始いたしました。

本製品は、すでに 1G ビット DDR2 品、および、512M ビット DDR2 の×4/8 ビット構成品にて量産適用中の 100nm プロセスを用いて、新たに開発・製品化した 512M ビット DDR2 ×16 ビット構成品を 8 個搭載した JEDEC 準拠 200 ピン DIMM の 512M バイト品です。

当社従来製品よりも動作時消費電流が約 30%低減されており、ノート PC などポータブル機器におけるバッテリー動作時間の改善、システムでの低消費電力化による熱特性の改善などに寄与します。

新製品の主な特長は以下のとおりです。

- 動作時消費電流を約 30%低減

当社従来製品と比較して、約 30%動作時消費電流の低減を実現しました。

これにより、ノート PC などにおけるバッテリー動作時間の改善やシステムでの低消費電力化による熱特性の改善など、システム全体のパフォーマンス向上に寄与します。

● 高速品のラインアップ追加

当社従来品で対応していた PC2-4200(データ転送速度:4.2G バイト/秒)と PC2-3200 (3.2G バイト/秒)に加え、PC2-5300 (5.3G バイト/秒)のラインアップも追加し、今後のノート PC における高速化にも対応します。

本製品は、2005 年 7 月からの本格的な量産を予定しております。

新製品の主な仕様は別紙をご覧ください。

以 上

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

## 別紙

## 512M バイト DDR2 SO DIMM の主な仕様

製品名	EBE52UD6AFSA-6E-E EBE52UD6AFSA-5C-E EBE52UD6AFSA -4A-E
クロック周波数	333MHz (-6E-E) 266MHz (-5C-E) 200MHz (-4A-E)
データ転送速度	5.3G バイト/秒 (-6E-E) 4.2G バイト/秒 (-5C-E) 3.2G バイト/秒 (-4A-E)
搭載デバイス	512M ビット DDR2 SDRAM(×16 ビット構成) 、8 個搭載
電源電圧	1.8V ± 0.1V
外形	200 ピン SO-DIMM 67.6mm x 30.0mm x 3.80mm